

**NPO 法人コスモ夢舞台**

## **フクロウだより**

Vol.8  
第7号



平成29年12月15日

今年も残り少なくなってきましたが、皆さまにはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

今年は、皆さまにとってどんな年だったでしょうか？

国の内外も気ぜわしい一年でしたが、コスモ夢舞台にとっても、まさにメモリアルな節目の年となったのではないのでしょうか。

今年を振り返り、来年に向けた佐藤さんの熱いメッセージを、我われも心してかみしめていきたいものです（詳細は、同封の「今年と来年」をお読みください）。

さて、豊実はずでに積雪がはじまっているようですが、2月に入ると、豊実地区の除雪作業の受入れ窓口となる「スコップ・ボランティア」がはじまります。各地からのボランティアの皆さんや、地方行政の方々に、コスモ夢舞台を知ってもらおう絶好の機会となります。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

ところで、和彩館前の空き家を改修整備した「展示館」は、桐山さんと佐藤さんの400点を超える写真で飾られているそうです。これは我われの記録館であると同時に、公開されれば、豊実集落の記念館としての意味合いを持つことにもなりそうです。

来年の「里山アート展」は開催15回目の周年イベントでもあり、展示館と内と外で連動する企画なども展開できそうです。

同封のイベント日程表をご検討いただき、里山アート展へのワークショップ出品参加と合わせて、他のイベントにも積極的にご参加くださいますようお願いいたします。どうぞ、良い年をお迎えください！

（事務局/森絃一）

### ＜直近のイベント予定＞

- スコップ・ボランティア 30年 2/3(土)午後～4日(日)午前 豊実地区  
主催：NPO 法人コスモ夢舞台・阿賀町役場・新潟県地域政策課雪対策室  
\*除雪作業後、参加者全員と主催者側による交流懇親会あり
- 味噌づくり 30年 3/24(土) 8～12時 石夢工房  
\*作業終了後、スノートレッキングの予定もあります

# 1 申請理由

## 特定非営利活動法人コスモ夢舞台

- 1 阿賀町豊実地域は、福島県境の阿賀野川流域にあり、過疎化が進む同町の中でも特に少子高齢化の進行が著しく、いわゆる限界集落が点在している。
- 2 美しく自然溢れるこの地で生まれ育った石彫家の理事長は、当時在住の埼玉県から仲間を誘って土日曜等の休日を利用して通い、① 感動ある人間交流 ② 一人ひとりが夢を輝かせる ③ 本物と向き合う をコンセプトに仲間とともに汗をかき・飲み・語る場所を確保しようとハードづくりから始めた。
- 3 食事処美術館などを次々改修。これらの活動に併せて、ソフト面では芸能、などのイベントを実施した。特筆すべきは、EU ジャパンフェスト日本委員会の支援を得て開催したエストニア・エレルヘレン少女合唱団 40 人の合唱である。これを契機に世界各国の写真家やアーティストを相次いで受け入れた。
- 4 これらの実績を基に更に仲間の力を結集し、荒廃した田んぼを蘇らせ、古代米（黒米）や無農薬米を栽培。使われていない田んぼの一部を池に、自然の清水が注ぎ込むよう小川を掘り、一帯をビオトープとして整備した。その結果、今ではメダカやドジョウのみならずホタルが乱舞するまで自然が復活した。
- 5 主要事業である「里山アート展」は、田んぼを会場にプロの作家から小学生や障害者まで誰もが出展できる野外美術展で、平成 16 年以来本年で 14 年間継続して開催している。本年度出展数は 42 点で開催された。
- 6 折角のこの場所をもっと有効に活かさないかと検討を重ね「田んぼ夢舞台公園整備計画」が構想された。田んぼ夢舞台公園は、ビオトープを含め美術作品を常設展示し、公園の全域を車椅子でも通行できるよう舗装して周遊道路化、中央部分に石畳ステージ「石夢舞台」を配置。活動の一大拠点となるこの施設は、平成 23 年度及び 24 年度の 2 か年公益信託にいがた NPO サポートファンドの助成を受け、会員の専門の知識・技能、労力を総結集して自力で完成した。
- 7 「石夢舞台」では、毎年近隣の芸能愛好団体による田んぼ夢舞台祭りやプロのアーティスト・志す者の音楽祭等各種のイベントが開催されている。
- 8 米や野菜の無農薬農業、マクロビオティック料理等提供の食堂、農家民宿、体験教育・ウファアの受入れ等は、制度的・法的には理事長・副理事長夫妻の個人の事業であるが、いずれも当法人の活動全体と補完し合いながら一体とな

って協力し合って取り組んでいる。

9 目立つのはウファーの受入れは、4年目を迎え、既に世界20国以上から30人ほどを受け入れ、豊実で外国人を見かけることも珍しくなくなった。

10 地域活性化の推進には、自分たちの活動だけでは不十分なことから地域の美しい森林保全に努めている。集落の除雪のため県及び阿賀町と共催で県内外の者を受け入れスコップボランティア事業に取り組んでいる。

11 これら今での活動を平成28年度に体系化して定住・移住を視野に入れた「魅力ある豊かな田舎づくり推進事業」として総合的に展開している。

12 この一環として、自然の果実や地産品等を独自の物産品に加工して特産品や土産品化する試みにも阿賀町の支援を受けて取り組んでいる。

13 また、関東圏や新潟等都市部への情報発信が重要と考え、平成25年から首都圏及び新潟市等において講演会や田舎料理実習等を開催しており、今年度は講演会を浦和市芝浦工業大学で実施した。

14 さらに、将来の定住・移住を視野に、当面交流人口の増加を図ることが必要と捉え、各種手段を活用した情報発信しているところ若者の希望者が現われてきたことである。そうした、自然や田舎の生活に興味を持つ人たちの来訪・リピート化を図るための取組みを重点的に推進することとした。

15 そのための拠点として、和彩館前の空き家を借り受け、宿泊・休憩のできる「ホスト館」、20年間の活動の写真の掲示や特産品（試作品）、関係作家の作品等の展示等行う「展示館」に現在リフォームしている。

16 以上のように、美しい自然の中で自らから汗を流し楽しむことから始めた活動であるが、時代や地域のニーズに呼応して地域づくりへと活動の領域を広げ、質を高めてきた。平成29年度県から推挙され国土交通省の「地域づくり表彰」において全国65団体のうち最終審査の8団体に選定された。

17 この誇りと自信を糧にこれまでの取組みを総合的に展開、更に磨きをかけて、地域の再生、活性化に努めて参る所存であります。

18 2013年9月15日日報掲載アートの山村を元気にを付け加えてください

## コスモ夢舞台2018・イベント日程表

イベント開催の目的:都市との交流をもとに、魅力ある田舎づくりと個人の活力再生をめざす。					
					2017. 12. 14
イベント名	趣 旨	期 日	時 間	会 場	備 考
1.味噌づくり	無添加食品づくりと、スノートレッキング(雪の積もった自然の中を歩く)	30年 3/24(土)	8～12時	石夢工房と周辺	都市との交流(29年度期の最終イベント)
2.森林整備	森林の大切さを学び、整備する。エゴマの種植えを	5/2(水) ～8日(火)	9～17時	豊実の林と畑	【春の会員集合ウイーク】 自給自足、食を考える。5/7(月)総会予定
3.里山アート展準備	作品づくりと会場整備	9/14(金) ～19日(水)	9～17時		【秋の会員集合ウイーク】 自給自足、食を考える。
4.第15回「里山アート展」	「アートと生活」～誰でも楽しみ、挑戦する～をテーマとした野外美術展	9/29(土) ～10/20(土)	終日	豊実船渡大橋手前の田んぼと展示館	9/29(土)13時～オープニングイベント(田んぼ夢舞台祭り) 都市と地元との交流
5.「里山アート展」シンポジウム	アートと生活を考える	9/29(土)	18～20時	展示館会議室	アートをどう生活に生かせるかを語り合う
6.「里山アート展」撤収作業	作品の後片づけ	10/20(土)	9～12時	アート展会場	地元の人びととの交流会
7.地域活性化シンポジウム	地元とコスモ夢舞台の交流	10/21(日)	9～13時	展示館会議室	引き続き交流懇談会
<協力・支援・後援活動>					
1.スコップ・ボランティア	阿賀町豊実地区の除雪作業受け入れ窓口	2/3(土) ～4(日)	3日 午後 4日 午前	豊実地区	主催/NPO法人コスモ夢舞台・阿賀町役場・新潟県地域政策課除雪対策室
2.奥阿賀・魅力ある野外舞台	第3回「奥阿賀・魅力ある野外舞台」開催	7/28(土)	13～14時半	阿賀町豊実	主催/奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会 後援/NPO法人コスモ夢舞台